

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立丹生川小学校		
実 施 期 間	平成26年11月8日(土)		
実 施 概 要	『やなぎっ子フェスタ』 ・本校の生活科(1・2年生)と総合的な学習の時間(3~6年生)で学んできたことを、各教室で発表した。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	250 人	計 300 人
	地域関係者	50 人	
実 施 状 況	<p>① 1年生: 手作りおもちゃ(輪投げ、魚釣りゲームなど)を教室に準備し、遊び方を説明し(話す学習)他学年や地域の方楽しんでもらった。</p> <p>② 2年生: 自分たちが住んでいる高山市にある公共の施設や乗り物(高山図書館、バスセンター)について調べたことをもとに、見つけてきたことをクイズや実演をして発表した。</p> <p>③ 3年生: トマトの栽培について畑づくりから収穫、販売まで地域の方に教えてもらいながら活動したことを発表した。また、乗鞍遠足に行き見てきた動植物を紹介したり、乗鞍の様子について気付いたことを発表したりした。</p> <p>④ 4年生: 飛騨人の心に生き続ける両面宿禰の生き様を劇にして、役になりきって精一杯演じた。(全校児童・保護者観劇)</p> <p>⑤ 5年生: 毎年実施する米作りの取組と、五色ヶ原の自然について発表した。11月3日(月)のすくな祭りでは収穫した餅米を販売した。</p> <p>⑥ 6年生: 丹生川の地域を歩き、地域の方からお話を聞くチャレンジウォークを実施した。そこで学んだこと、それをきっかけにして調べたこと、感じたことを発表した。</p> <p>⑦ やなぎ学級(特別支援学級): 地域たんけんに行き見つけた自慢や自分たちが住む地区で見つけた自慢など、丹生川の良さを紹介した。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>① 『やなぎっ子フェスタ』の取組や発表を通して、聞いている人にわかる発表。楽しい発表の工夫を行うことができた。</p> <p>② 発表を聞く児童も、何を話そうとしているのか、よく聞いて質問や感想を発表していた。</p> <p>③ 4年生は地域に伝わる昔話の劇を発表した。長期間の取組の中で、ただ役を演じるだけでなく、舞台に出ないところでも役割の責任を理解し取り組み姿が見られた。児童の感想では、演技だけでなく、音響や道具作り、移動の手際よさを評価していた。</p> <p>▲各クラスの発表は2回ずつ行われるが、兄弟姉妹の発表時間が重なる時もあり、保護者が全部を参観することができない。</p> <p>▲この行事を地域に広く周知し、もっと地域の方の参観を呼びかける。</p>		